

UNI-PEX

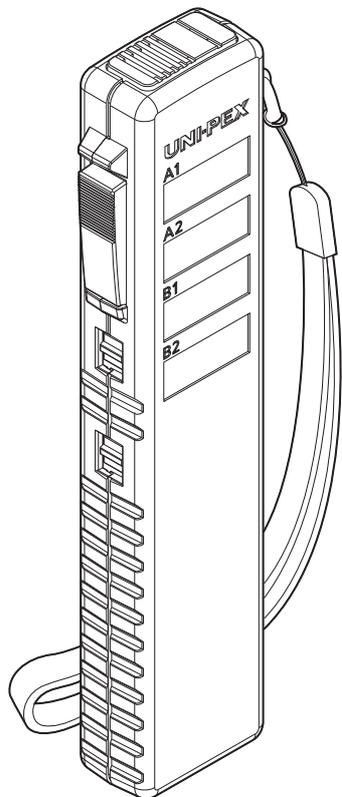
取扱説明書 (保証書付)

■800MHz帯 ■4ch切換 ■無指向性 ■プレストーク形 (充電式)

ワイヤレスマイク

WM-8334

技術基準適合証明品



このたびは、ワイヤレスマイクをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

目次

特長	1	4CHでの使用について	6
安全上のご注意	2	CH設定のしかた	7
上手な使い方	3	定格	8
各部の名称と説明	4	外観寸法図	8
充電電池の充電について	4	連絡先のご案内/保証書	8
充電電池の交換のしかた	5		

特長

- 本機は、充電専用のプレストーク形ワイヤレスマイクロホンです。
充電器は、ワイヤレスマイク用充電器 WP-82 (別売品) をご使用ください。
- 送信周波数は、4チャンネルの切り換えが可能です。
- 落下や衝撃に強い構造・材質を採用しています。
- アンテナ線切れのない内蔵アンテナを採用しています。
- 使用後に電源の切り忘れのない、プレストークスイッチを採用しています。
- 携帯に便利なハンドストラップ付です。

安全上のご注意

必ずお守りください

- ご使用前に必ず、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取扱方法に関する説明をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、必ず保存してください。

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解いただいたうえで、本文をお読みください。

絵表示の例



△記号は注意(危険・警告)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



危険

下記の注意を守らないと、火災・破裂・発熱により死亡または重傷などの人身事故が生じます。

充電式電池に強い衝撃を与えない

ハンマーなどでたたいたり、釘などを打ち込まないでください。発火・破裂の原因となります。



充電式電池を分解しない

電池内部の液が飛び出し、目に入ると失明の原因となります。



充電式電池の+-端子をショートさせない

発熱・発火の原因となります。



充電式電池を火の中に入れてない

火気にも近づけないでください。発火・破裂の原因となります。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解／改造はしない

火災・感電の原因となります。修理や点検は、販売店などにご依頼ください。



航空機内では電源を切る

運航の安全に支障をきたす恐れがあります。



医用電気機器に近づけない(手術室、集中治療室、CCU*等には持ち込まない)

本機からの電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

*CCUとは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。



自動ドア、火災報知器等の自動制御機器の近くで使用しない

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。



上手な使い方

■取り扱い上のお願ひ

技術基準適合証明ラベルについて

- ・本機は、電波法で規定される技術基準適合証明品です。機器一台一台にその証明番号(証明ラベル)が貼ってあります。みだりに剥がしたり損傷の無いようご使用ください。

放置しない

- ・アンプの上や夏の閉め切った車内のような温度の高い所や、湿度の高い所には放置しないでください。

取り扱いは丁寧に

- ・床に落としたり、物に当てたりしないでください。

違法改造しないで

- ・本機を分解したり、内部の部品に触ったりしないでください。改造する事は法律で禁じられています。

マイク本体に水は禁物

- ・水に濡れた場合は、すぐにトークスイッチを離し、乾いた布で拭いてください。

■使用上のお願ひ

トークスイッチについて

- ・話す前にトークスイッチを押し、話し終わったら、離してください。不必要な電池の消耗を防ぎます。

マイクどうしは、50 cm 以上離して使用する

- ・2本以上を50cm以内で同時に使用すると、他の受信機へ混信する事があります。

ハウリングについて

- ・本機は、高性能の無指向性コンデンサーマイクロホンユニットを使用しており、ハウリングの起きにくい設計になっておりますが、狭い室内やスピーカーの近くで使用されると、ハウリングを起こす事があります。その場合は、受信機のボリュームを絞るか、マイクロホンの使用位置を移動してください。

マイクと口との距離

- ・マイクは口から2~5cm離してご使用ください。明瞭な音声を再生します。
- ・マイクに大きな音が連続的に入りますと、音が歪みます。

雑音が入る時は

- ・ワイヤレスアンテナに近づけてご使用ください。距離は、2m~10mが適当です。2m以内に近づくと、使用していないチャンネルへの飛び込みや混信など、受信機が誤動作する事があります。
- ・受信機やワイヤレスアンテナは、デジタル機器や高周波雑音の出る機器などから、5m以上離して設置してください。

各部の名称と説明

マイク部

電源表示灯 (緑/赤)

トークスイッチを押すと、電池の状態を示します。

- ・ 緑点灯: 充電が足りている。
- ・ 赤点滅: 完全放電が近い。
- ・ 消 灯: 完全放電。

電池カバー

周波数の設定や充電電池の交換の際は、外してください。

電池カバー内部

チャンネル設定スイッチ

充電電池

トークスイッチ (電源スイッチ)

プレトークスイッチを採用しています。トークスイッチを押すとマイクON、離すとマイクOFFになります。トークスイッチを押してからマイクONになるまでに、約0.5秒かかります。

ハンドストラップ

ラベルスペース

市販9mm幅シールに対応しています。放送先名称やチャンネル設定などを明記しておく便利です。

スライドスイッチ

(上側: A/B切換、下側: 1/2切換) 上下のスライドスイッチの組合せで、4CH (A1/A2/B1/B2) を切換えてお使い頂けます。詳しくは、6頁「4CHでの使用について」をご覧ください。

充電端子部

充電電池の充電について

- 本機の内蔵電池は充電式です。

トークスイッチを押し、電源表示灯が点灯しないときは、内蔵電池が完全放電された状態です。

また、電源表示灯が赤点滅するときは、完全放電が近い状態です。

このような状態になったら、専用充電器 WP-82 (別売) で充電してください。

- ※ 専用充電器以外は、使用できません。

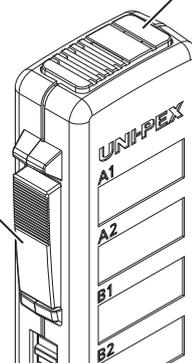
- 詳しくは、専用充電器 WP-82 (別売) の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 初めてご使用になる場合や、長期間(1ヶ月以上)ご使用にならなかった場合は、ご使用になる前に、必ず充電してください。

トークスイッチ (電源スイッチ)

電源表示灯



充電電池の交換のしかた

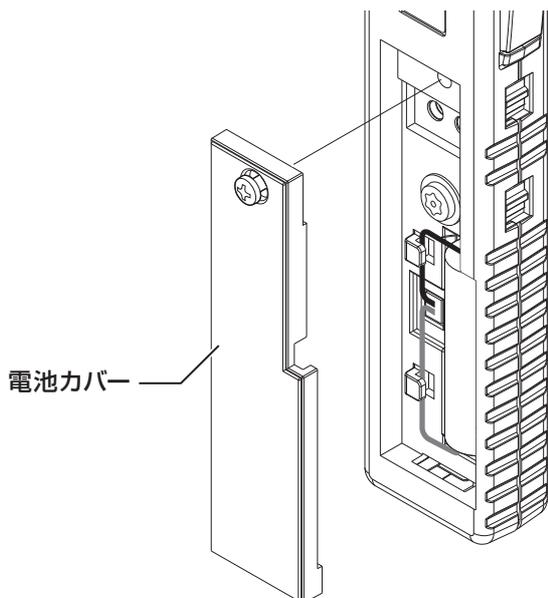
- 内蔵電池の充電回数は、約500回です。

充電回数が500回を超えた場合や、電池が古くなってくると、充放電効率が大幅に低下し、電池の交換が必要になります。

次の手順で交換してください。

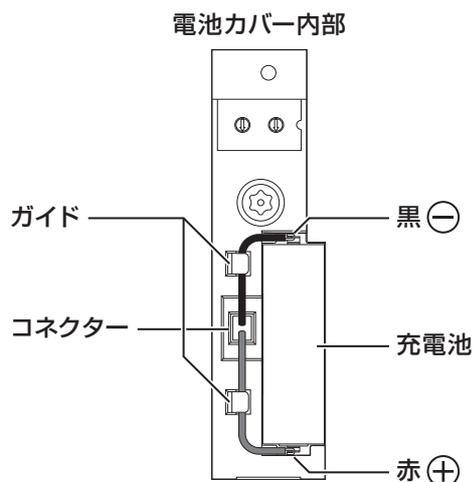
1. 電池カバーを取り外す

- ・ねじをまわして電池カバーを取り外します。



2. 充電電池を入れ替える

- ・入っていた充電電池のコネクターを抜き、取り出します。
- ・新しい充電電池を入れてコネクターを挿します。
- ・コネクターの線をガイドに引っ掛けます。



- ⚠ 注意** ●電池には極性があります。
赤／黒の線が正しい場所にある事を確認してください。

3. 電池カバーを閉める

- ・ねじをまわして電池カバーを閉めます。

- ⚠ 注意** ●電池カバーを閉める際にガイドに線が引っ掛かっている事を確認してください。
引っ掛かっていると、電池カバーを閉めた際に挟まって断線する事があります。

交換用充電電池の購入、および使用済充電電池の廃棄については、当社の担当営業所までお問合せください。

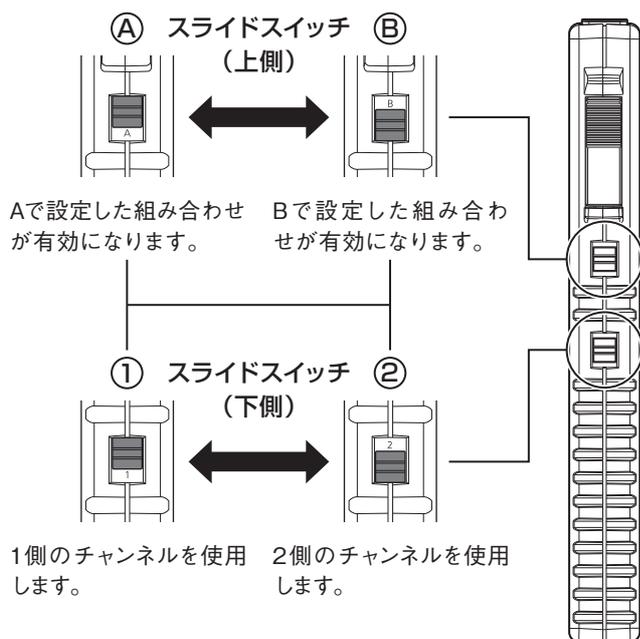
4CHでの使用について

●側面のスライドスイッチ（上側：A/B切換、下側：1/2切換）の組合せで、4CH（A1/A2/B1/B2）を切換えてお使いいただけます。

各CHに設定できるグループとチャンネルについては、「受信周波数表」をご覧ください。また設定のしかたについては、7頁「CH設定のしかた」をご覧ください。

※出荷時は、全てのCHが「B11」に設定されています。

■4CHの切換方法



■受信周波数表

受信周波数 (0.125MHz間隔、30波)							
周波数 (MHz)	グループ (下2桁目) ・ チャンネル (下1桁目)						
	1	2	3	4	5	6	7
806.125	B11						B71
806.250		B21					
806.375	B12						B72
806.500		B22					
806.625			B31				
806.750				B41			
806.875			B32				B73
807.000		B23					
807.125	B13						
807.250						B61	
807.375			B33				
807.500				B42			B74
807.625					B51		
807.750	B14						
807.875		B24					
808.000				B43			
808.125					B52		
808.250			B34				
808.375					B53		
808.500		B25					B75
808.625			B35				
808.750					B54		
808.875		B26					
809.000	B15						
809.125				B44			
809.250			B36				
809.375				B45			B76
809.500	B16						
809.625					B55		
809.750				B46			B77

■グループについて

●同じ駅で複数のマイクを同時に使用するときは、1つのグループに統一して使用します。

- ・グループ 1~4： 最大6波まで。
- ・グループ 5： 最大5波まで。
- ・グループ 6： 最大1波まで。
- ・グループ 7： 最大7波まで。*

※隣接したエリアで他のグループのマイクは使えません。

CH設定のしかた

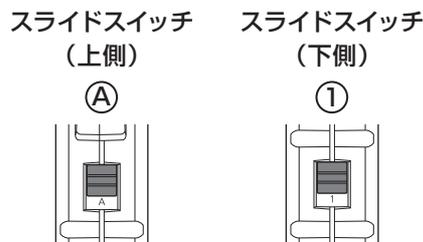
- 次の手順で各CHにグループとチャンネルを登録します。
- ※ 設定しないCHについては、出荷時の設定「B11」が適用されます。

1. 電池カバーを取り外す

- ・ ねじをまわして電池カバーを取り外します（取り外し方については、5頁「充電電池の交換のしかた」をご覧ください）。

2. CHを選択する

- ・ スライドスイッチを、設定したいCHに切り換えてください。
- 例：「A1」に登録する場合、右図のように切り換えます。

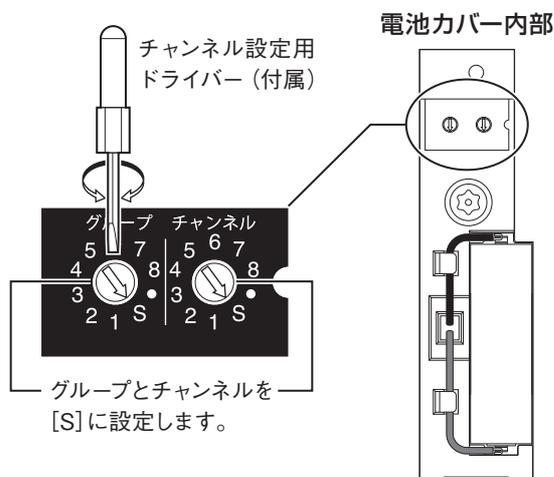


2. グループとチャンネルを登録する

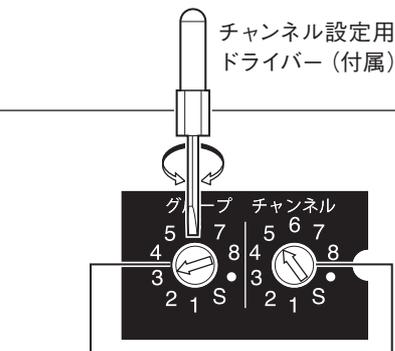
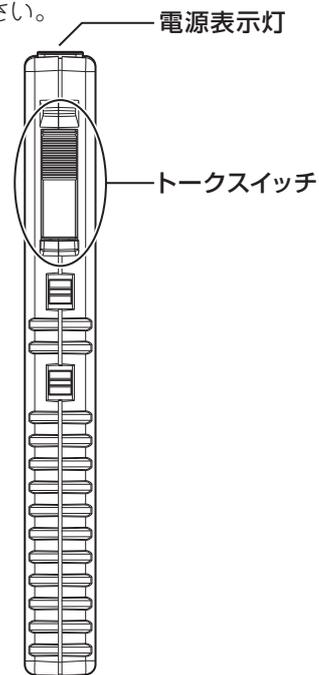
- ・ 各CHに登録したいグループとチャンネルを、6頁「受信周波数表」から選んでください。

3. CHにグループとチャンネルを設定する

- ① 電池カバー内部のロータリースイッチを回して、グループ「S」、チャンネル「S」に合わせます。
- ※ 「8」「・」には設定がありませんので、合わせないでください。



- ② トークスイッチを押すと電源表示灯（緑）が点滅し、登録モードになります。このとき、トークスイッチは押したままにしてください。



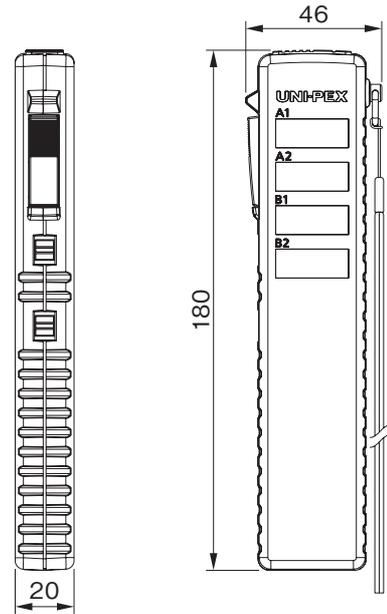
グループを [3] に設定します。 チャンネルを [5] に設定します。

- ③ トークスイッチを押したままの状態、グループとチャンネルを設定したい番号に合わせます。
- 例：B35（グループ：「3」、チャンネル：「5」）に設定する場合、左図のように合わせます。
- ④ トークスイッチを離すと、LEDが消灯し、登録が完了します。

- 同じ要領で、他のCHにもグループとチャンネルを登録してください。

定 格

電 波 形 式	F3E
送 信 周 波 数	806.125MHz~809.750MHz (125kHz間隔、30波)
発 振 方 式	水晶制御PLLシンセサイザー方式
変 調 方 式	リアクタンス変調方式
空 中 線 電 力	2mW
ア ン テ ナ	内蔵アンテナ
変 調 感 度	±5kHzFM (98dB SPL 1kHzにて)
使 用 マイク	無指向性エレクトレットコンデンサーマイクロホン
周 波 数 特 性	100Hz~10kHz (1kHz基準 50μsエンファシス)
最大入力音圧	120dB SPL
入力等価雑音	36dB SPL以下 (Aカーブ)
使 用 電 池	ニッケルカドミウム電池
消 費 電 流	55mA (1.2Vにて)
電 池 寿 命	約30時間 (常温 20%使用時)
使用温度範囲	0°C~+40°C
寸 法	180mm (長さ) × 46mm (幅) × 20mm (厚さ)
質 量	約120g (充電池含む)
外 装	PC樹脂 (マンセルN1近似色 ブラック)
付 属 品	取扱説明書 (保証書付) 1、チャンネル設定ドライバー 1



サポートのご案内

■ 修理・お取扱い・お手入れについてのご相談・ご依頼は、お買い上げの販売店にお申し付けください。
販売店に修理を依頼する場合は、下記の項目をお確かめください。

①品名 ②品番 ③お買い上げ日 ④故障の状況 (できるだけ具体的にお願いします)

■ 販売店がご不明な場合は、最寄りの弊社営業所にお問い合わせください。

営業所情報はホームページ
もしくは2次元コードにアクセス
してください。
<http://www.unipex.co.jp>



■ その他ご不明な点は、お客様ご相談センターへご相談ください。

UNI-PEX 0120-56-5245 (通話料無料)

お客様ご相談センター 受付時間/9:00~17:00 (土・日・祝日除く)
携帯電話からのご利用は、
072-855-3334 (通話料がかかります)

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】
お客様ご相談センターにおけるお客様の個人情報は、
ご相談対応、修理およびその確認に使用いたします。
個人情報は適切に管理し、正当な理由がある場合を
除き、第三者に提供または開示いたしません。

ワイヤレスマイク WM-8334 保証書

製造番号	
保証期間	お買い上げ日 年 月 日より 電子回路部1ヶ年、ケース(外装部) 6ヶ月
お客様	お名前 見本 様 ご住所 〒 電話() -
販売店	店名・住所 印 電話() -

保証規定

この保証書は日本国内においてのみ有効です。この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
(This warranty is valid only in Japan)

無料修理保証の範囲

- ①保証期間内において、取扱説明書などに従った正常な使用状態において故障した場合に無料で修理いたします。
- ②修理の際は必ず保証書の提示があること。
- ③当保証書の所定項目に必要な事項が記入され、故意に字句を訂正していないこと。

無料修理保証の免責範囲

- (次のような場合は保証期間内でも有料修理となります。)
- ①使用上の誤り及びお取扱いの乱用などによる故障、磨耗。
 - ②不当な修理改造による故障、損傷。
 - ③正常なご使用でも、消耗部品の自然消耗、磨耗、劣化によるもの。
 - ④お買い上げ後の落下、傷など、お取り扱い上起因するもの。
 - ⑤火災、水害、落雷、地震、その他の天災によるもの。また塩害、有毒ガス、異常電圧などが原因の損傷。
 - ⑥故障の原因が本製品以外の機器の影響によるもの。
 - ⑦常識的に正常な動作状態であるにもかかわらず、修理または部品交換などの要求をされる場合。

製造元 **日本電音株式会社**

発売元 **ユニペックス株式会社**